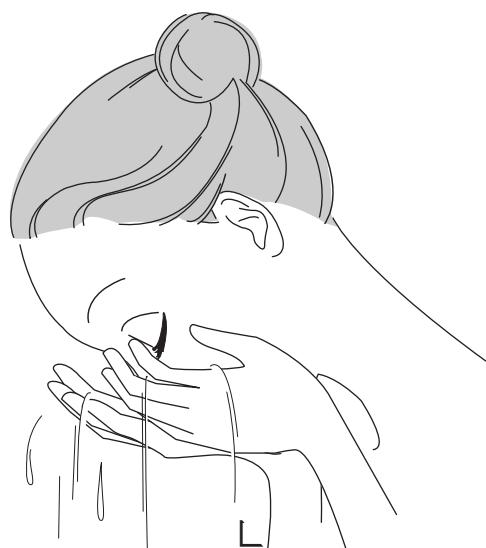


# ホホバ 頒布会便り



発行  
毎月一回  
(株)アイリス

## 泡洗顔で 肌トラブル解消



この季節の気になる肌トラブルは、かゆみ・カサつき・かぶれ・湿疹・くすみ等が挙げられます。なんとこれらすべてに共通する原因は、摩擦と刺激。

通常、くすみの原因はお肌の乾燥からくる事が多いのですが、摩擦の刺激で角質層が厚くなる事も原因となります。

お肌がゴワつくと、洗顔の時、ついゴシゴシ擦つてしまいたくなりますが、その刺激でますますお肌は悪循環に。

きめ細かい泡で優しく包むように洗う、肌を刺激しない泡洗顔でお肌の調子を徐々に整えていく事が大切です。

初夏の陽気に汗ばむ事も増えて来るこの時季。季節の変わり目でデリケートになつたお肌は、マスクの下で蒸れてしまつたり、汗の刺激等でトラブルが増える季節です。

お肌を刺激せず清潔な状態を保つため、この季節は洗顔にこだわりましょう。

## 初夏のお肌の ポイントは洗顔

る洗顔が、この季節のお肌の最重要ポイントです。

毎日の事だからこそ、正しい洗顔法で五月のお肌を守りましょう。

この時季、黄砂や花粉の付着、汗、マスクの摩擦や蒸れ等で、お肌はストレスを感じて不安定な状態。

デリケートなお肌には、正しい洗顔で負担をかけず、優しくさっぱりと洗い上げ、お肌に深呼吸をさせてあげる事が大切です。

# お肌も五月病!?初夏のお肌は泡洗顔で優しく&保湿のお手入れを

代謝も盛んになつて汗ばむ事も増え、肌が汚れる事も多くなる五月は、花粉や黄砂も増え、マスクの摩擦等もあり、お肌はストレスにさらされて過敏になり五月病状態に。

そんな五月病状態のお肌に刺激は禁物です。

泡洗顔でお肌に負担をかけずに汚れを洗い流しましょう。

## ■初夏のお肌は刺激厳禁

花粉や黄砂の飛びかうこの季節は、新陳代謝も盛んになつて汗や皮脂汚れも増え、マスクの摩擦等で刺激されてお肌はぐつたりと疲れて五月病の状態に。

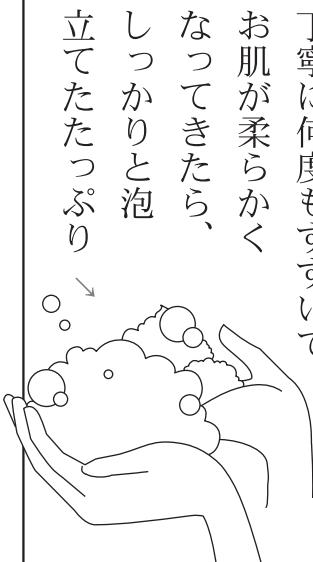
そんな時は、とにかくストレスをなくしてゆつくりするのが一番。

あれこれとお肌を刺激せず、洗顔と保湿のお手入れに留めましょう。

## ■肌に負担をかけずにたっぷりの泡で優しく洗顔

お肌に負担をかけず、しつかりと汚れを落としてさっぱりと洗うためには、まず、充分なすすぎから。

ぬるま湯で、こすらず



の泡を、肌に直接触れない位そつと指の腹でクルクル動かして洗います。

また、朝はすすぎだけ、という方

もいる様ですが、寝ている間にお肌は作られますから、古くなつた角質や皮脂をさっぱり洗い流すため、朝も洗顔しましょう。

洗顔後のすすぎは、ぬるま湯で泡を落したら、たっぷりの水を肌にパシヤパシヤツと当てさらに入念に。洗顔全体の割合としては、前すすぎ3、洗顔2、後すすぎ5を目標に。



■ クレンジングと泡洗顔で  
すつきり毛穴も深呼吸



お化粧をしている方、  
UVカットをお使いの方は  
毎日、そうでない方も、週に一度は  
クレンジングを使って、しっかりと毛  
穴の奥から汚れを取り除き、お肌に  
も深呼吸をさせてあげましょう。↓

ホホバのガラス瓶は  
安心の証です。

Q

ホホバを愛用していますが、家族皆  
で使っているので、60mlでもすぐに  
無くなってしまいます。

容器も、きれいなガラス瓶なので捨て  
るのも勿体なく、かといって特に使い道  
もなく、ついいついたまつてしまします。  
詰め替え用の簡単な容器の物を出して  
頂けると嬉しいです。

↙お肌を刺激しないホホバクレンジングオイルで、優しくクルクルと指をすべらせて毛穴の汚れを浮かせたら、たっぷりとすすぎ、ホホバ石鹼をしつかり泡立てて泡洗顔を。

■ アロエローション+ホホバで  
水分補給と保湿のお手入れ



この季節のお手入れで大切な事は、いかにデリケートな五月のお肌を刺激せず、ストレスのない状態をキープするかという事。  
洗顔後は、たっぷりのアロエローションを手に取り、手の平全体でお肌に押し込むようにしてしつかり水分補給。

お肌を整えたら、その後はホホバを優しく伸ばして潤いのベールでお肌を守りましょう。

A

容器につきましては、ホホバの性質上、プラスチック容器等は長期保存をするなど、浸透性の高さから匂い移り等が起きる場合があります。

当頒布会では、その様な心配が無く、品質保持に適した素材を厳選した結果、ガラスを使っております。

また、ガラスは廃棄する際にも、プラスチック容器より環境に優しい素材です。